

蒔田小学校（南区）の6年生が地元企業（株式会社小俣組）と連携して、 不用な什器を学校の机や本棚等の学校備品へアップサイクルしました！

～完成した備品は「SDGs ステーション横浜関内」で（3月9日～13日）展示します！～



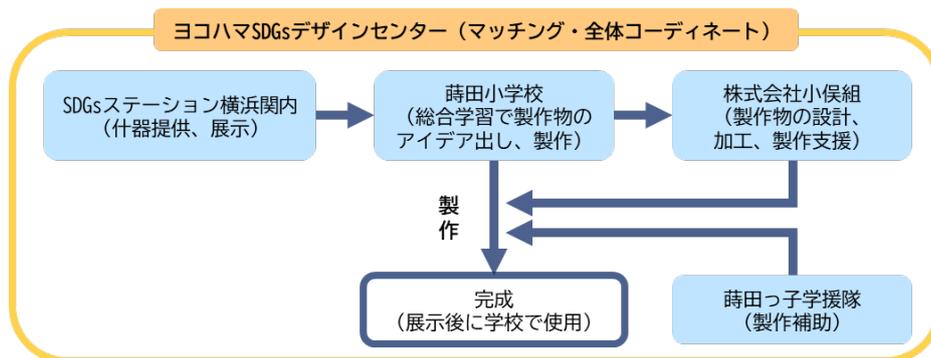
横浜市は、SDGs 未来都市として、市民や事業者の皆さまと連携しながら、SDGs の達成に向けた様々な取組を進めています。

このたび、ヨコハマSDGsデザインセンター※¹（以下「デザインセンター」という。）及び蒔田小学校（南区）では、SDGs を実践的に学ぶ授業の創出に向け、「SDGs ステーション横浜関内※²」の供用期間満了に伴い撤去する什器※³を、学校で使用する机や本棚等の学校備品にアップサイクルする取組を行いました。

完成したアップサイクルした備品は、「SDGs ステーション横浜関内」で展示し、展示終了後は蒔田小学校で活用されます。

（1）事業スキーム

アップサイクルにあたって、デザインセンターのマッチングにより、地元企業かつY-SDGs 認証事業者※⁴である建設業の「株式会社小俣組（南区）」に全面的なご協力を頂きながら、児童が主体的に、備品の企画やアイデア出しから製作までを取り組みました。また、製作時には、通学の見守り支援等を行う「蒔田っ子学援隊」の皆様にもご協力頂きました。

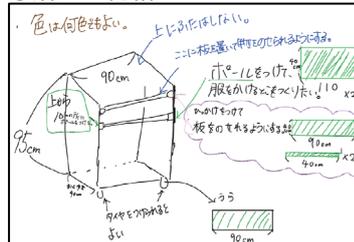


※³ 撤去する什器
(SDGs カラーの壁面パネル)



（2）アップサイクル企画アイデア(蒔田小学校6年生)

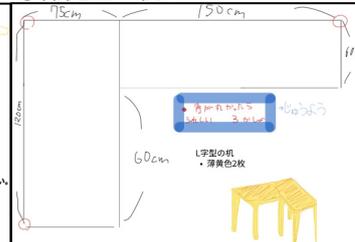
① 落とし物箱



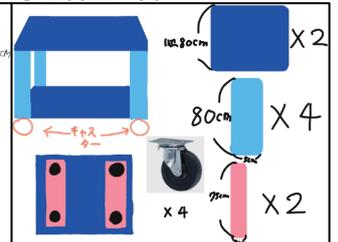
② 保健室の机 1



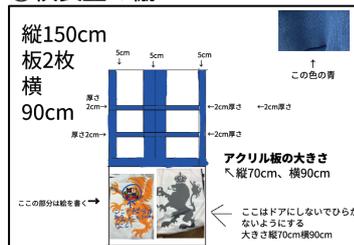
③ 保健室の机 2



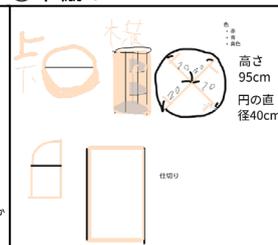
④ 理科室の台



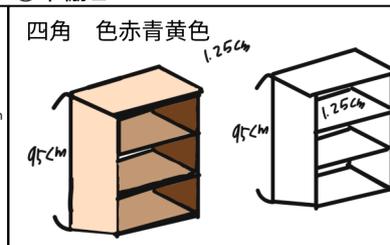
⑤ 校長室の棚



⑥ 本棚 1



⑦ 本棚 2



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



(3) 授業の様子



<ご協力いただいた皆様>



株式会社小俣組
横浜市 SDGs 認証制度”最上位”取得



蒔田っ子学援隊

(4) SDGs ステーション横浜関内での展示

下記期間において、製作物を展示いたします。

場 所：市営地下鉄関内駅地下1階（中区尾上町3丁目 42 番地）

駅事務室隣、第1出入口（横浜スタジアム方面）付近

期 間：令和8年3月9日（月）～3月13日（金）

時 間：9:00～17:00（9日（月）は15:00～17:00）

※1 「ヨコハマ SDGs デザインセンター」

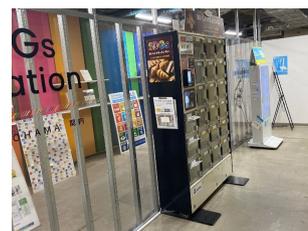
横浜市と民間事業者が共同で設立・運営する組織で、SDGs の達成に向けて、市内外の多様な主体が持つニーズとシーズをつなぐマッチングを行い、横浜における環境・経済・社会的課題を解決するための中間支援組織です。民間事業者7者（三菱地所株式会社、株式会社ウェブリカ、株式会社エックス都市研究所、株式会社NTT 東日本-南関東、株式会社日本総合研究所、ハーチ株式会社、NTT 東日本株式会社）と協働で運営しています。

※2 「SDGs ステーション横浜関内」

横浜市の SDGs に関する取組に触れる場を提供することで、様々な層へ訴求し、多くの事業者・市民の皆様が SDGs の意識を高め、地域活動や公民連携の取組に携われる場としてオープン。

期間：令和5年3月28日から令和8年3月31日まで

運営：横浜市（脱炭素・GREEN×EXPO 推進局・交通局）、
ヨコハマ SDGs デザインセンター、横浜交通開発株式会社



※4 「横浜市 SDGs 認証制度”Y-SDGs”」

横浜市 SDGs 認証制度”Y-SDGs”とは、横浜市が SDGs 達成に向け積極的に取り組む事業者を認証する制度です。環境、社会、ガバナンス及び地域の4つの分野、30項目で評価を行い、「最上位」、「上位」、「標準」の3つの区分で認証します。

お問合せ先

（デザインセンター事業全般に関すること）

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局循環型社会推進課 SDGs 未来都市推進担当課長 瀧澤 恭和 Tel 045-671-3901

（蒔田小学校の取組について）

教育委員会事務局東部学校教育事務所学校教育支援課長 大山 憲 Tel 045-411-0607



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

